

令和元年度科学研究費助成金事業(学術研究助成基金助成金)(基盤C)課題番号17K03083

「奥能登における真言宗結衆寺院の総合調査-町野・中居・木郎三結衆を対象として-」

公開シンポジウム

参加無料
要事前申込



町野郷結衆寺院所蔵の文化財

日時：令和元年12月14日(土) 13:30~16:45

会場：国民宿舎能登やなぎだ荘 別館2F 大広間

(石川県鳳珠郡能登町字柳田1番地)

《参加申込・問い合わせ先》

921-8601 石川県金沢市久安2-270

国際高等専門学校 担当：宮野純光

☎ 076-248-9890(直通) E-mail: miya4432@ict-kanazawa.ac.jp

※ 申し込みはハガキまたはEメールにて、「結衆寺院シンポジウム参加希望」と明記の上、参加者のご氏名、ご所属、ご連絡先(電話番号またはEメールアドレス)をお知らせ下さい。

※ なお、会場の定員に達した場合、お断りする場合がございます。

本シンポジウムの目的 :

以前、平成26年度から28年度にかけて、輪島市から能登町にまたがる、真言宗町野郷結衆寺院の総合的資料調査を実施させて頂きました。平成28年12月にはその成果を報告し、関係寺院の皆様、周辺地域の皆様、研究活動に携わる皆様と意見を交わすシンポジウム場を設け、貴重なご意見を頂き、報告書としてまとめることができました。

更に平成29年度から3年間の科学研究費助成金の予算を獲得し、金沢市にある澁谷学術スポーツ財団の助成を2年間頂き、町野の未調査であった寺院に加えて、中居・木郎結衆のご寺院、高野山大学図書館、種智院大学図書館、高野山親王院の各機関、ご寺院の協力も得て、平成29年度から令和元年度の3年間にわたり、奥能登の真言結衆寺院に関する資料調査や資料保存活動を実施させて頂きました。

本シンポジウムでは、前回に引き続き、3年間の調査によって得た成果を公開すると共に、それらに基づき、関係寺院の皆様、周辺地域の皆様、研究活動に携わる皆様とともにディスカッションを通して、更なる研究の深化を図るものです。関係の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

12月14日(土)のスケジュール :

13:00- 受付開始

13:30- 開会挨拶

研究代表者 宮野 純光

13:35- 研究報告

13:35- ◆報告Ⅰ

宮野 純光 (国際高等専門学校教授・高野山真言宗養智院徒弟)

「奥能登における真言宗結衆寺院調査の概要」

14:35- 休息

14:45- ◆報告Ⅱ

畠山 聡 (板橋区教育委員会文化財専門員・國學院大學兼任講師)

「岩倉寺文書について―目録を作成して明らかになったこと―」

15:15- ◆報告Ⅲ

寺口 学 (能登町教育委員会事務局学芸員)

「木郎結衆の歴史と史料」

15:45- 休息

16:00- パネルディスカッション

【テーマ】奥能登真言宗結衆寺院の「宗教儀礼」・「伝来資料」

パネリスト

加波 祐正 師 (穴水町 勅定山来迎寺・日吉山醫王院ご住職)

畠山 聡 ・ 寺口 学 ・ 宮野 純光 (報告者3名)

主催 : 国際高等専門学校

協賛 : 加能地域史研究会 ・ 能登総合研究会